

令和6年度 下水道展報告書

山陽終末処理場施設公開(令和6年9月14日(土))

上下水道局 総務課

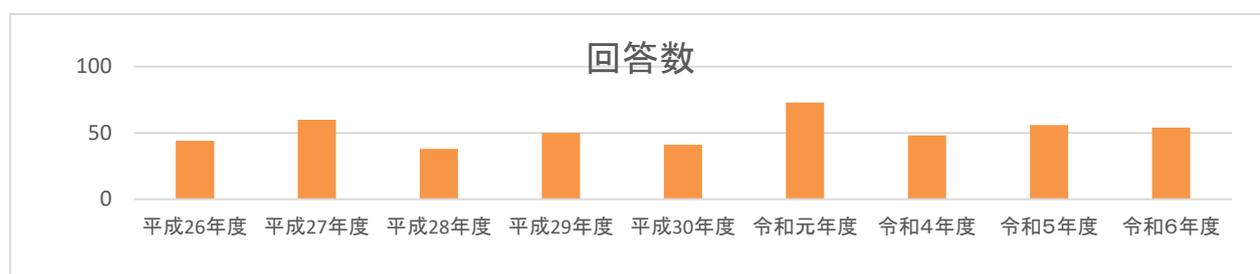
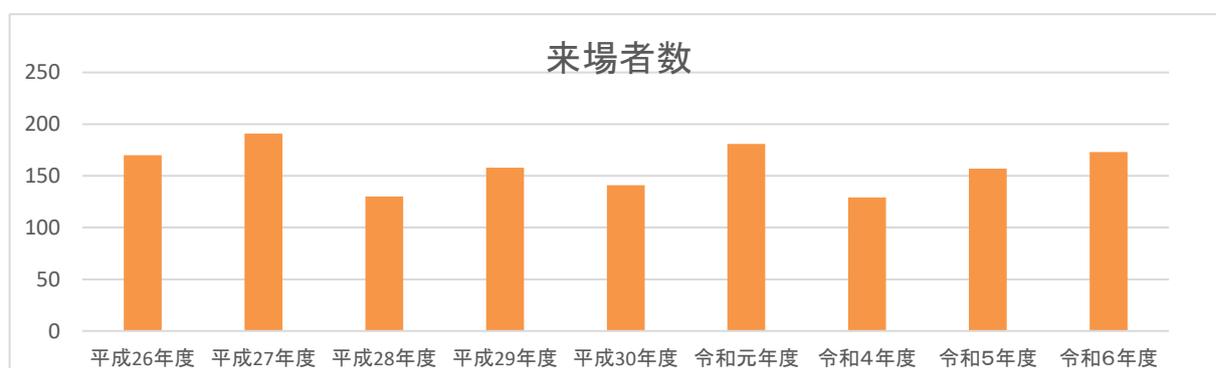
令和6年度 下水道展基礎データ

●施設公開

1. 会場 : 山陽終末処理場
2. 日時 : 令和6年9月14日(土) 午前10時～午後4時
3. アンケート回答数等

年度	回答数	来場者数	開催場所	備考
平成26年度	44	170	山陽	
平成27年度	60	191	山陽	供用開始50周年
平成28年度	38	130	山陽	
平成29年度	50	158	山陽	
平成30年度	41	141	山陽	
令和元年度	73	181	山陽	
令和4年度	48	129	山陽	
令和5年度	56	157	山陽	
令和6年度	54	173	山陽	

※平成25年度:台風の為中止 令和2・3年度:コロナウイルス感染症対策の為中止



●習字コンクール作品展

1. 会場 : シーモール1階コンコース
2. 日時 : 令和6年9月6日(金)～9月12日(木)午前10時から午後7時30分
3. 展示内容 : 入賞作品 書道42点の展示
4. 入賞作品 : 小学生低学年の部 金賞2点、銀賞3点、銅賞4点、佳作5点
 : 小学生高学年の部 金賞2点、銀賞3点、銅賞4点、佳作5点
 : 中学生の部 金賞2点、銀賞3点、銅賞4点、佳作5点
5. 応募総数 : 書道350点

令和6年度下水道展アンケート結果報告書

I. 調査概要

1. 調査の目的

市民の上下水道局や当イベントに対する評価等を把握し、今後の参考資料とする。

2. 調査対象 山陽終末処理場来場者

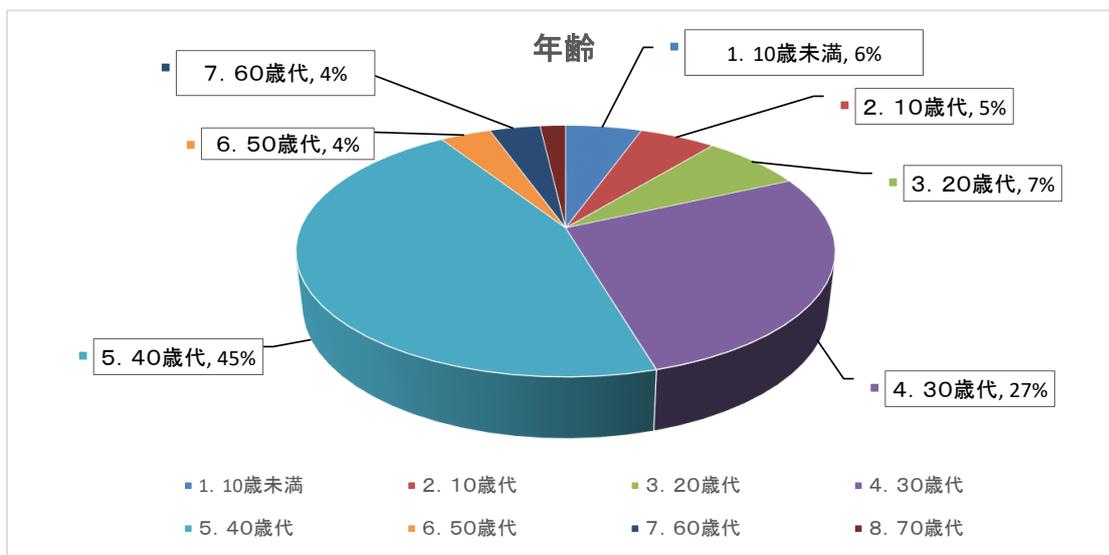
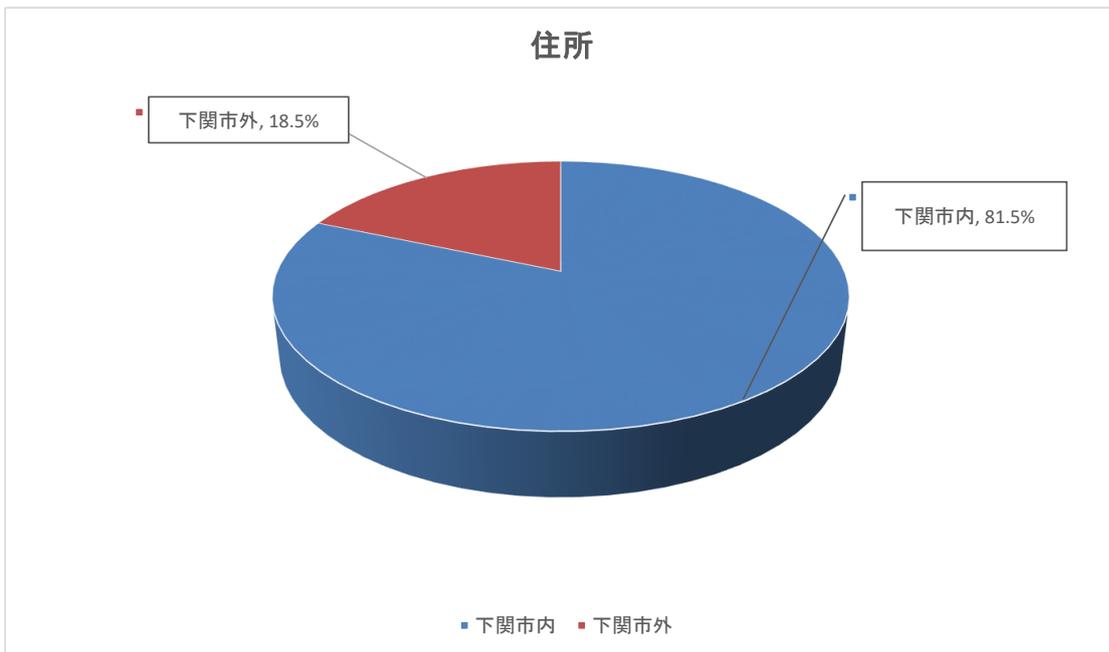
3. 実施期間 令和6年9月14日(土)

4. 調査場所及び調査方法

下水道展会場でアンケート用紙に記入してもらう。アンケートに答えた方に「ああ！関露水」を進呈。

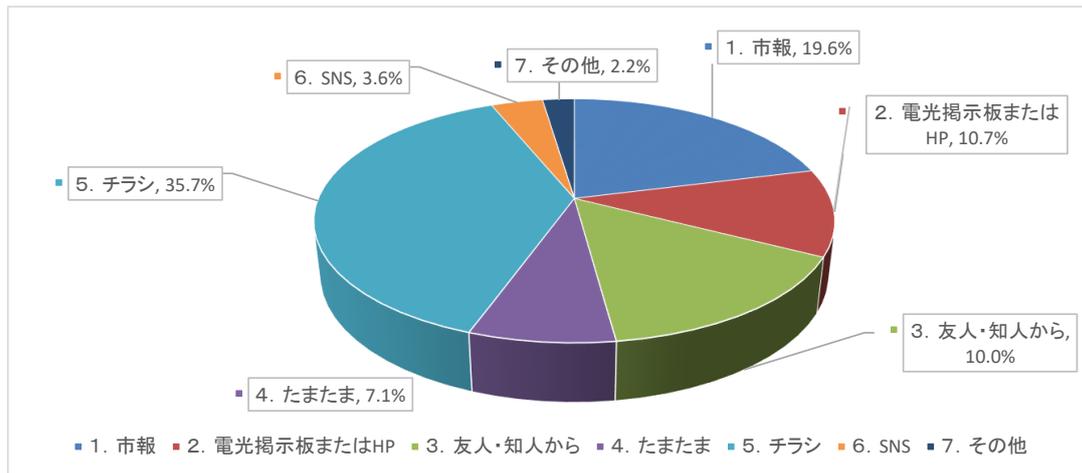
5. 回答者数 54人

6. 回答の内訳



II. 調査結果

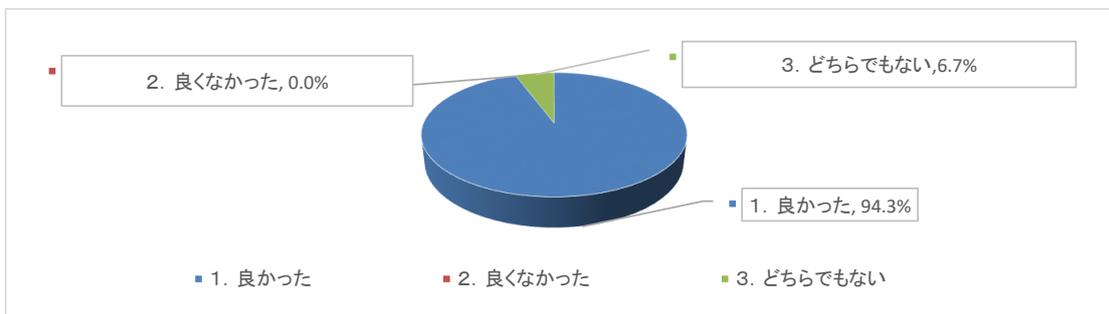
問1 このイベントをどのような方法で知りましたか。



●イベントを知る方法についてご意見があればお聞かせください。

- ・LINE(30歳代)
- ・学校からのチラシ(40歳代)

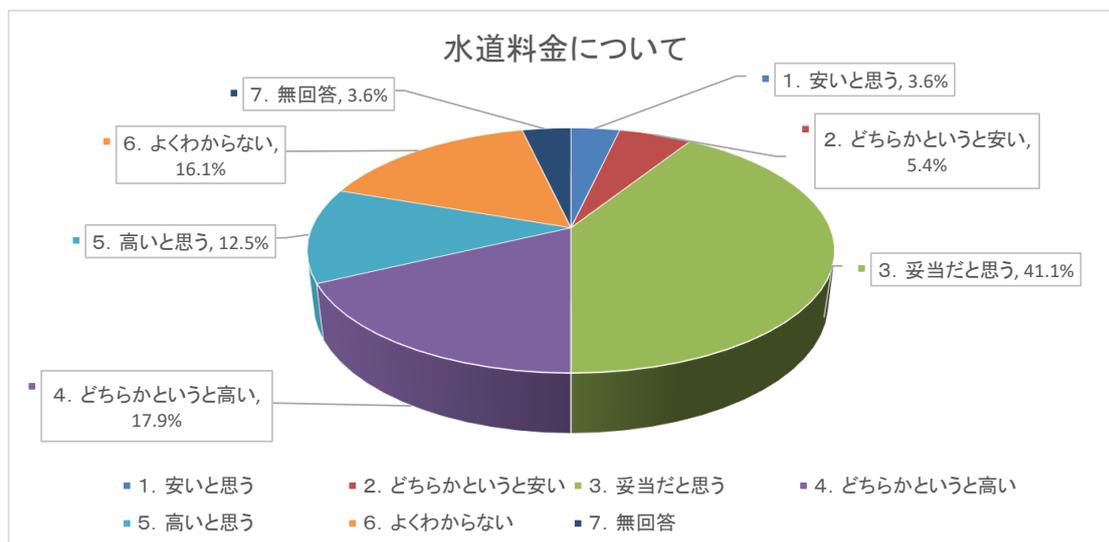
問2 このイベントの感想をお聞かせください。

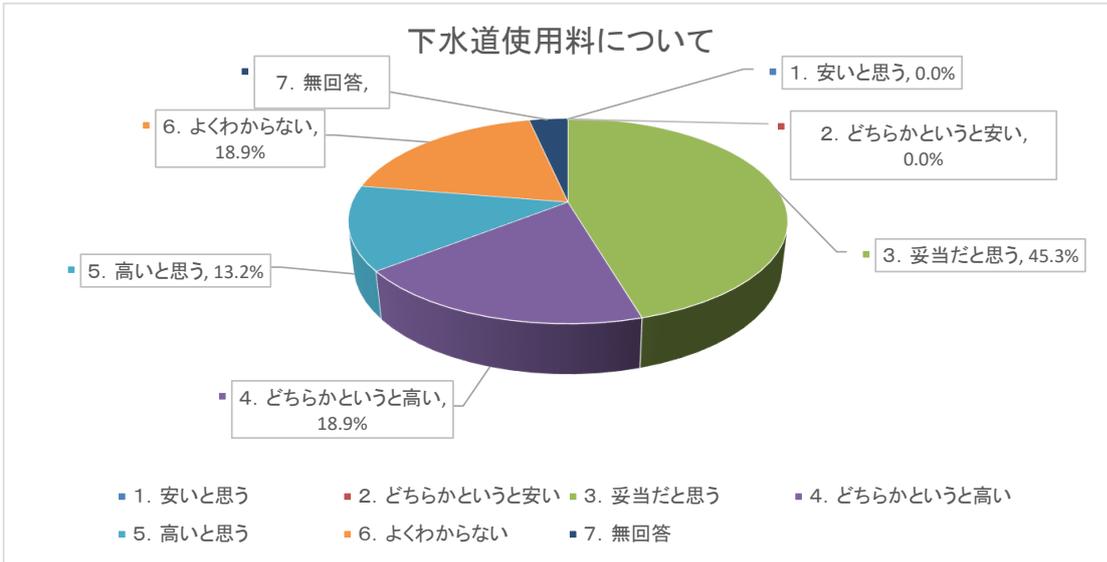


●なぜそのような思われましたか。具体的にお聞かせください。

- ・子どもの喜ぶお菓子やスーパーボールが嬉しそうでした。(40歳代)

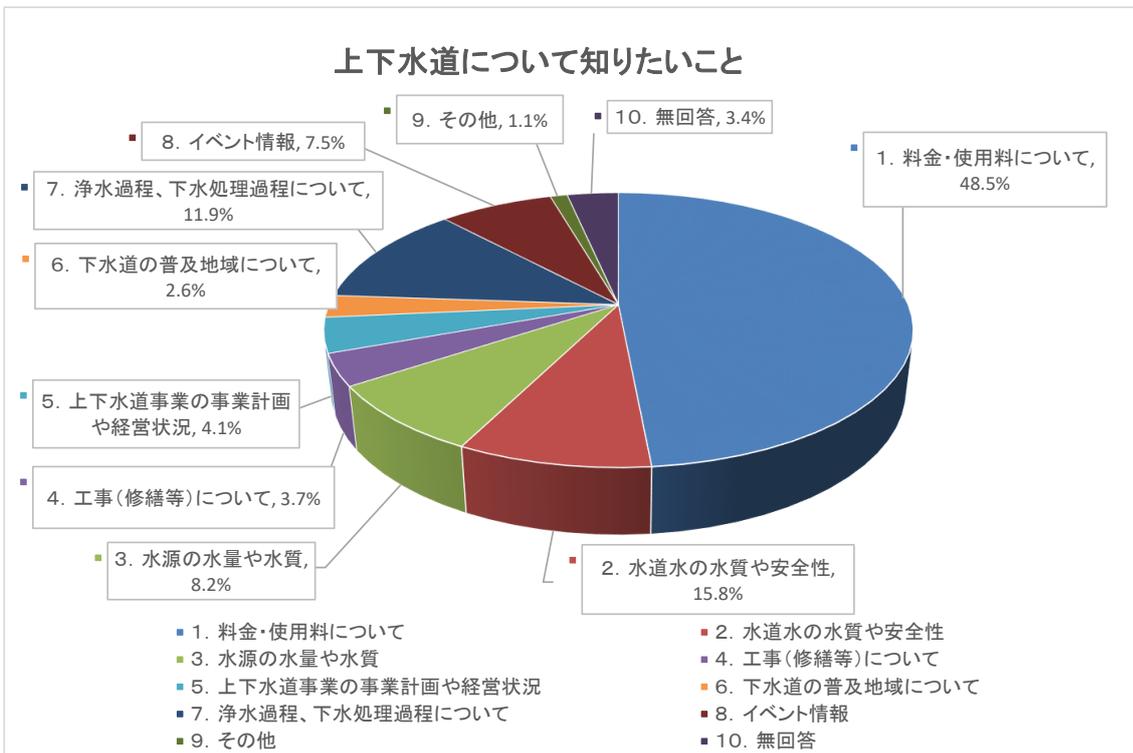
問3 水道料金と下水道使用料についてどう思いますか





- ご意見があればお聞かせください。
- ・庭への散水も下水道料金がかかるのがふしぎ(40歳代)

問4 上下水道について、どのようなことが知りたいですか。(いくつでもお選びください。)



- その他 「料金・使用料について」が
- ・家の下水がどこの施設で処理されているのか(40歳代)

Ⅱ. 総括

(1)開催時期と来場者数推移

例年夏休み期間(8月)の最終土曜日に開催していたが、屋外でのイベント開催による熱中症等を考慮して、9月10日の「下水道の日」に近い週末に開催した。来場者数は173名(うち施設見学者数145名)と前年度(来場者数157名)を上回った。

(2)来場者の傾向

アンケート結果や来場者数、施設見学参加者数からみると、下関市内からの来場が81.5%、年齢で見ると、多くは小学生のお子さんを連れてご家族で来場したことが分かる。

(3)イベント周知方法

問1の結果からみるとイベントの認知としては、「チラシ」35.7%と、イベント周知用に市内小学校全児童を対象にチラシを配布したことが、広報効果が得られたと考えられる。今後もチラシ配布については、継続的に実施していきたい。
なお、周知方法で3番目に多かった「電光掲示板及びHP」は10.7%と前年度(1.8%)から大幅に増加した。SNSによる周知については3.6%と低く、周知時期や回数など検討していきたい。

(4)上下水道事業への関心

問4「上下水道について、どのようなことが知りたいですか。」に対しては、「料金・使用料について」が最も多く、今後の料金改定等に関心があることがわかる。

(5)料金・使用料への理解

水道料金について、「安いと思う」、「どちらかという安い」、「妥当だと思う」の合計の回答が51.8%、下水道使用料について「安いと思う」、「どちらかという安い」、「妥当だと思う」の回答が48.3%であった。今後の行事や広報誌を通じて料金・使用料への理解を深める努力が必要である。

(6)下水道展全般について

問3の「このイベント全体の感想をお聞かせください。」の問いに対して、100%が良かったと回答があった。また、問9の「今回のイベントに参加して下水道事業について理解できましたか。」の問いに対して、87.5%の方が理解できたと回答であった。理由については、普段見ることのできない処理場を施設見学することで、下水道処理のしくみについて勉強になったことや、子供が楽しめること、職員のわかりやすい説明について評価されている。施設見学を通じて、身近な生活と関わる下水道について関心を抱いていただき、教科書だけでは学べない体験をすることで、より理解を深めていただけるよう、今後も継続していきたい。